

新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について

令和3年5月10日
伊丹市長 藤原 保幸

5月7日、国は「緊急事態宣言」を5月31日（月）まで延長すると決定しました。

兵庫県では、4月24日に1日の患者数としては過去最多の629人を数えました。最近では300人台と徐々に減少しつつありますが、高い水準であることに変わりはありません。一方、重症で入院されている方は5月6日現在98人と確保した病床118床に対し約83%に達するなど、医療体制の危機的状況が続いています。

今回の措置に伴い、5月12日（水）以降についても、引き続き酒類・カラオケを提供する飲食店には休業を、提供しない場合は午後8時までの営業時間短縮が要請されます。また新たに、飲食店などへの酒類の持ち込みや、店先や路上・公園などでの集団の飲酒について自粛要請されます。

その一方、大型店舗や映画館、運動・遊技施設などにつきましては、平日午後7時までの時短営業が可能となり、また5,000人かつ収容率50%を上限として、午後9時までのイベント開催が可能となります。

本市公共施設におきましては、感染防止対策や時間短縮を実施の上、順次再開します。お手数ですが、それぞれの詳細やキャンセルなどの取扱いにつきましては、市ホームページでご確認いただくか、各施設の管理者にお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

市民の皆さまは、下記の事項に注意しながら、引き続き不要不急の外出や移動、特に県境を越えた往来は自粛していただきますようお願いいたします。

飲食店などでの注意

- 感染対策を行っていない飲食店、カラオケ店などへの出入りを自粛してください。
- 飲み会（宅飲み）など大人数・長時間（2次会には行かない）の飲食は自粛してください。
- 会食後、数日間は人との接触に注意するなど、「人にうつさない」行動をしてください。

家庭での感染防止対策

- リスクの高い行動の自粛や基本的な感染対策の徹底など「ウイルスを家庭に持ち込まない」行動をしてください。
- 帰宅後の手洗い、換気の実施、発熱者がいる場合の個室の確保や共有部分の消毒など「ウイルスを家庭内に広げない」行動をしてください。
- 毎日の検温など家族の健康管理、発熱など症状がある場合のかかりつけ医への相談など「ウイルスを家庭外に広げない」行動をしてください。

ワクチンにつきましては、75歳以上の方（昭和22年4月1日以前生まれ）を対象に、5月6日（木）からワクチン接種の電話予約受付を開始しました。現在、電話が集中し繋がりにくくなっております事、お詫び申し上げます。国からのワクチン供給量は、今後大幅に増え、順次、予約枠を増やしていきます。これに伴う予約受付は継続して行い、

接種を希望する全員が接種を受けることができますので、落ち着いて予約いただきますようお願いいたします。

続いて、65歳以上から74歳までの皆さんは、5月中旬以降に電話やウェブでの予約受付を開始する予定です。また、個別の医療機関におきましても実施を計画しております。こちらにつきましては、決まり次第、広報伊丹やホームページでお知らせいたします。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。